



学校だより

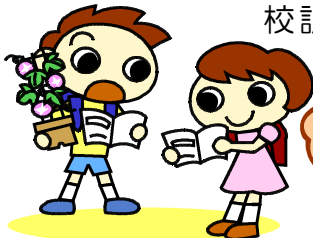
おっぴ

半田市立乙川東小学校

第10号

令和5年12月22日

発行責任者：福島 富美



校訓 たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう

失敗は成功のもと



汗を流しながらの始業式から4か月。吐く息の白さに冬を感じるようになり2学期の終業式を迎えました。1年で1番長く、そして季候も良い2学期は、運動会や校外学習、学習発表会など、子どもたちが自分の力を発揮して、体験したり表現したりする活動が多くありました。どの活動においても、自分で目標を立てゴールまでの道筋を考え、試行錯誤をしながら活動し、振り返ることを重視してきました。その途中には失敗もあり、それを繰り返して成功につなげていくことこそ、子どもたちの生きる力になると考えます。そこで、終業式に、5年生のしめ縄づくりの話をしながら、次のように話をしました。

(前略)初めは、このような藁の束です。それを3つに分けてねじりながら編んでいくのです。6年生と5年生は作ったので分かると思いますが、これがなかなか難しいです。手は2本しかないのにねじったり編んだり押さえたり一度にしなければならないことがたくさんあってたいへんなのです。私も初めは全然できずに、何度も何度もやり直しました。けれど、やり直すたびに、どこに力をこめたらよいかとかどこを押さえるとよいかということがだんだんわかってきました。そして、こうしてできあがりしました。



こういうのを「失敗は成功のもと」というのだなあ、と思います。失敗したからわかることがたくさんあって、わかったことを生かしてまた挑戦すると前よりできるようになって、それでもまた失敗すると、また新しく上手に作るコツがわかってくるのです。

みなさんも2学期の間にこういう経験を何回もしたのではないのでしょうか。これは、物作りだけのことではありません。勉強だってそうです。間違ふことで「あっ、そうか！」と新しいことが分かってできるようになることがありますか。漢字大会に何回も挑戦している間に、覚えるコツがわかってくることはありませんか。友達関係もそうです。嫌なことを言ってけんかをしてしまったたり、思いやりのない行動をしてしまったたり、失敗はあって当たり前です。その失敗から分かったことを次の成功につなげれば良いと思います。

(後略)

(2学期終業式校長の話より)

2023年もあと僅かです。皆様、今年もお世話になりました。よいお年をお迎えください。

行事でも授業でも、試行錯誤しながら学んでいます



4年生 劇団「風の子」の
劇中に参加しました



2年生 みんなで育てた
大根でパーティーです



5年生 全員しめ縄がで
きました



全校 練習を重ねたクラ
ス対抗大縄大会



3年生 警察の方に先生
になっていただきました



4年生 あたたまり方を
確かめる実験です



1年生 いろいろな動き
にチャレンジします



3年生 感性に合う色を
つくるのも一苦労



6年生 1食分の献立を
グループみんなで協力し
て作ります。

*子どもたちの活動の様子は、ほぼ毎日 HP にもあげていま
す。どうぞご覧ください。 <https://www.okkawahigashi-e.ed.jp/>

愛知県教育委員会より

【愛知県教育委員会公式 X（旧 Twitter）のお知らせ】

愛知県教育委員会では、公式 X（旧 Twitter）を運用しております。

県の教育施策やイベント情報等を随時発信しますので、ぜひ御覧ください。

アカウント名 愛知県教育委員会@aichi_kyoiku

URL https://twitter.com/aichi_kyoiku

*こちらの QR コードからも確認できます。



